

平成27年9月10日

杉並区議会議長  
はなし 俊郎 様

道路交通対策特別委員会  
委員長 浅井 くにお

### 道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 活動年月日

平成27年6月11日 調査事項の説明及び報告聴取

#### 2 活動経過

##### (1) 東京外かく環状道路について

###### ① 事業の進捗状況について

東名高速道路の東名ジャンクションでは、現在、シールドマシンの発進のための立て坑工事が行われており、本年の8月ごろに完了する予定。シールドマシンを組み立て、トンネルの壁をつくりながら掘り進むシールド工法により、北側の関越自動車道方面に掘進して、直径15.8メートルの片道3車線の2本の道路トンネルを構築するとのこと。

###### ② 家屋事前調査の進捗状況について

現在、NEXCO東日本が、練馬区地域でことしの3月から大泉ジャンクション付近から順次家屋調査を実施している。杉並区域での家屋調査の範囲は、おおむね道路計画線の両側約45メートル程度で家屋調査を行っていくとのこと。家屋調査の内容については、家屋の基礎や柱や床、天井、壁、屋根、水回りなどの状況について行うとのこと。

##### (2) 外環の2について

平成19年に高速道路の外環道の都市計画を高架方式から地下方式に変更したことを踏まえ、都は、環境、防災、交通、暮らしの4つの視点で、必要性やあり方について地域住民から広く意見を聞きながら検討を進め、方針を取りまとめていくとのこと。都は、検討のプロセスに基づいて、平成23年7月より、杉並区における外環の地上部街路に関する話し合いの会を開催し、現在まで12回行われているとのこと。

### (3) 放射第5号線について

久我山区間については、放射第5号線全線において唯一未整備区間となっており、国道20号や区境通りなどの交通混雑を招いており、都は早期完成に向けて整備を進めているところである。現在、用地取得も9割以上完了し、平成29年度の完成に向け工事が進んでいる状況であるとのこと。

高井戸西区間については、道の幅員の中、50メートルの範囲の中で改良を行うもので本線を中央自動車道の高架下に集約し、4車線化するものである。今年度夏頃より工事に着手し、久我山区間の整備進捗に合わせて、平成29年度の完成を目指していくとのこと。

### (4) 自転車対策と南北交通について

#### ① 自転車放置防止対策について

これまでの有料制自転車駐車場の整備、撤去活動、クリーンキャンペーンなどの啓発活動により、駅周辺の放置自転車は減少をしているが、夕方など短時間に放置される買い物客等の一時利用者対策が課題であるとのことであり、平成26年度の実績を中心とした次の事項についての報告があった。

ア 乗入台数・放置台数及び撤去台数の推移

イ 自転車駐車場の運営（有料制自転車の整備、民営自転車駐車場育成補助）

ウ 放置自転車防止の啓発活動

エ 高円寺東高架下自転車駐車場の一時移設

#### ② 自転車安全利用について

区内の交通事故は年々減少しており、これに合わせ自転車の事故も減少しているが、全事故における自転車に関与する割合は約4割と高く、自転車の安全利用が課題であるとのことであり、平成26年度の実績を中心とした次の事項の報告があった。

ア 杉並区内の交通事故件数の推移

イ 自転車安全利用講習会等の実施状況

自転車安全利用実技講習、スケアードストレート、一般世代向け（高齢者・保護者ほか）講習会、杉並おやこじてんしゃプロジェクトを実施したとのこと。

ウ その他の取組み

毎月10日交通安全日などに実施される街頭キャンペーンや広報活動、毎年2回、区内サミットストアの協力を得た子ども用自転車ヘルメットのあっせん販売などがあるとのこと。

#### ③ 南北バスについて

運行状況等は、1日当たりの利用客が3路線とも増加しているが、運行人件費の増などから補助金額も増額になっている。また、けやき路線の時刻表とバス停名称の変更があったとのこと。

#### ④ エイトライナーについて

エイトライナー促進協議会や区部周辺部環状公共交通都区連絡会、これまでの経過や今後の進め方についての説明があった。

以上のとおり、調査事項の説明及び関連する報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上